

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		客引き行為等の防止					所管	総務部 生活安全推進課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	226	計画事業名	防犯環境整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 49 地域防犯力の向上と安全安心な消費生活の確保					[事業開始] 平成 29 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	条例・規則	〔法令等名〕		台東区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例、同条例施行規則					
	事業対象	直接の対象 : 客引き行為等を行うもの 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	道路・公園などの公共の場所における客引き行為等を防止することにより、快適で平穏な区民生活を保持し、安全で安心な地域社会の実現に資する。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ○台東区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例の周知・啓発事業 (条例施行1周年キャンペーン等) ○客引き行為等防止指導員の業務委託 ○客引き行為等防止推進員の育成・意識啓発 ○客引き行為等防止条例に基づいた指導・警告の実施 								
	委託の有無	一部委託	委託内容		特定地区内の客引き行為等防止指導員業務委託					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	客引き行為等防止特定地区の防犯パトロール	回	255	-	122	255	-	-	
	成果指標	客引き行為等の指導件数	件	減少	-	615	824	-	-	
	決算額 (単位: 千円)					H28年度	H29年度	H30年度		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				-	6,391	6,658		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				-	25,980	50,280		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				-	0	0		
		総経費				-	32,371	56,938		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				-	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				-	0	0				
一般財源 (区負担額)				-	32,371	56,938				
課題及び今後の進め方	商店街と警察が連携してパトロール等を実施することで、条例の主旨が広まり、客引き行為等が減少している。今後、店舗や店員が代わっても、この状況を継続できるよう、地域と行政機関が協力した取り組みを引き続き検討・推進する。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	地元商店街等と連携して、客引き行為等の対策を進めている。東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催に向け、地域住民や台東区を訪れる人々がより一層安全安心で快適に過ごすことができるよう、今後も継続した取り組みが必要である。							
	効率性	3	指導員業務を委託することで、継続して客引き行為等の防止を図るとともに、特定地区を中心に地域・警察・区が連携協力したパトロールを定期的実施するなど、地域全体で周知・啓発を図り、成果を維持している。							
	手段の適切性	4	客引き行為等の防止には、公共の場所における見回りや客引き業者等に対する指導等を継続することが効果的であるため、指導業務を専門性の高い事業者へ委託することで成果につながっている。							
目的達成度	3	条例等に基づき、地域・警察・区が連携協力してパトロールや取り締まりを推進することで客引き行為等が減少している。								
〔総合評価〕 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
地域団体の継続的なパトロールの実施や区の指導員の配置等、区条例に基づき、地域・警察・区が連携協力した取り組みを推進しており、特定地区の客引き行為等の減少がみられる。この状況をさらに区内に拡充していくため、今後も引き続き、関係機関が連携して、客引き行為等の防止に努めていく必要がある。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		